

心に残る文化財子ども塾 浜田市立岡見小学校

1. 活動の概要

7月6日(月)、浜田市立岡見小学校で、5,6年生 12 名を対象に「心に残る文化財子ども塾」を実施しました。

はじめに岡見小学校周辺の遺跡を紹介しました。とくに^{かみふるいち}上古市遺跡や岡見 IC にあった^{ふげんだとりで}普源田砦跡を紹介しました。次いで、島根県や日本の形象埴輪について紹介するとともに、埴輪を作った場所(埴輪工房)についても説明しました。その後、粘土を配り、事前に考えてきたデザインの埴輪を作りました。

2. 活動の様子



3. 活動を終えて

1) 児童の皆さんから

- ・はにわを作ることがとても難しくて昔の人はきょうですごいなあと感じました。ほかにもどんなはにわがあるか知りたいです。
- ・はじめてはにわづくりをしたけど、うまくできてうれしかったし、とってもよいけいけんになった。
- ・はにわ作りでバランスをととのえるのがむずかしかったです。
- ・はにわ作りや土器の説明がわかりやすかったです。
- ・浜田市の古墳や遺跡などを知れてすごいなと感じました。
- ・はにわ作りはむずかしかったけど、上手にできてよかったです。浜田市にこんなに古墳があると思わなかったの、たくさんの古墳があるんだなと感じました。

- ・いろいろなはにわを作ったのがすごかったのしかった。
- ・かたちをととのえるのがにがてでした。
- ・はにわ作りはむずかしかったけどたっせいかんがあり、うれしかったです。
- ・浜田市にも遺跡や古墳が約 800 か所あることを初めて知ることができました。

2)先生から

- ・はにわ作りを通して、浜田周辺の古墳や遺跡を知ることや当時の人々の思いや苦労を知ることができ、よかった。
- ・粘土の量がもう少し多いとうれしいという意見があった。

3)センター職員から

事前に訪問して、実施場所を確認しておいたので、当日の準備やスケジュールを予定通り行うことができました。はにわ作りは独自のデザインに沿ってオリジナルの埴輪を一所懸命作っている姿や元気よく話をしながら作っている様子が印象的でした。